

慶野松原散策マップ

Keinomatsubara Walking Map

淡路島
南あわじ市

協賛

松帆地域づくり協議会
けむの湯
あわじ浜離宮
ヴィラオルティージャ
慶野松原荘
日光寺



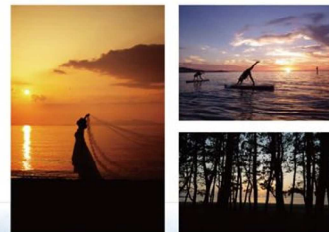
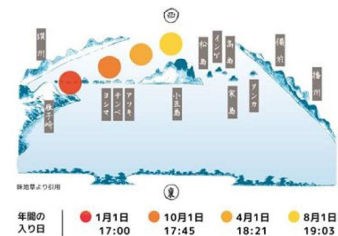
詳細は情報誌「淡路島・慶野松原相上り隊」
<https://ja-jp.facebook.com/keinomatsubara/>

夕日

Sunset

季節の変化による夕日の見える位置

夕日百選にも選ばれた慶野松原の夕日は、季節によって沈む位置が変わります。海岸からは瀬戸内海が一望でき、天気によければ小豆島をはじめ瀬戸内海の島々を眺める事ができます。中には「桃太郎」の鬼ヶ島伝説の残る女木島も見えますかもしれません。又、京阪神では珍しく海に落ちる夕日が眺められるとても珍しい場所なのです。雲が多い日は、夕日が沈んでも、しばらく雲に夕日の光が写って紫やピンクに変化する様子もとても美しいです。慶影のオスメ場所は、松を入れての夕日撮影。他、慶野側の海岸には鳥居もあり、季節によって鳥居の中に落ちる夕日も見ることができます。



瓦

Roof Tiles



プロボーズ街道

慶野松原内には瓦(かわら)ゆきを誇る「プロボーズ街道」があり、日本一のいぶし瓦と白砂青松、海、夕焼けがロマンチックな散策へと導いてくれます。また、プロボーズ瓦道にはプロボーズや面白い言葉を刻んだハート型の瓦が並び、散策する人もちょっぴり幸せ気分になります。



海蛸

Umihotaru



ウミホタル

快水浴場百選・特選に選ばれた慶野松原の海は水質が良い事でも知られています。ウミホタルは体長3ミリ程度のミジンコのような甲殻類です。水質が良く海底が砂地になっているところに主に生息しています。

海ホタルは刺激を受けるとルシフェリンという青色に光る発光物質を分泌するので、光が広範囲に「ボウ〜ッ」と広がってとても幻想的です。夏から秋にかけて慶野松原の海岸で見る事ができます。



慶野松原一ばん浜

銅鐸

Bronze bell-shaped vessel



2200年の眠りから目覚めた『松帆銅鐸』

2015年4月、松帆地区で採取された砂の中から約2200年前の弥生時代の銅鐸7点が見つかり、「松帆銅鐸」と名付けられました。銅鐸は、弥生時代の祭りで使われた祭器で、鳴らして豊作の祈りをしたと考えられています。

歴史的に貴重な発見

松帆銅鐸のうち1点は、これまで全国で11点しか発見されていない最も古い段階のものです。また、発見例が少ない「舌」(銅鐸の中に吊り下げて音を鳴らす青銅製の棒)も7本出土し、揺らして銅鐸を鳴らしていた貴重な発見となりました。さらに全国ではじめて銅鐸と舌に紐の痕跡が見つかったことも注目されます。

慶野松原周辺で見つかる青銅器

松帆慶野の「中の御堂」(出土場所マップ内記載)からも、江戸時代初期(1686年)に銅鐸と舌(日光寺所蔵)がともに発見されたと伝えられております。こちらは、松帆銅鐸と同じ型で作られた銅鐸であることが判明。

弥生時代に輝く場所だった

慶野松原周辺では、これらの銅鐸の他、古津路で銅剣14本(出土場所マップ内記載)が発見されています。弥生時代青銅器はとも高価なものです。2200年前の南あわじ市には豊かな人達が住んでいたようです。



©南あわじ市歴史博物館

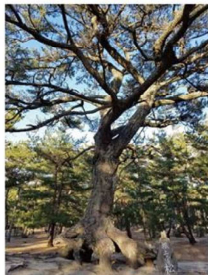
松

Pine tree



自然が織りなす造形美

慶野松原の「黒松」は、樹高が低く、幹や枝が自在に曲がりがねって面白い形態に成長するのが特徴です。ハート、イノシシ、ウサギ、蛇などに似た「おもしろ松」が数多く現存している慶野松原には、



根元の砂が長年の風雨によって洗い流され根が地上高く露出した「根上がり松」も現存しています。

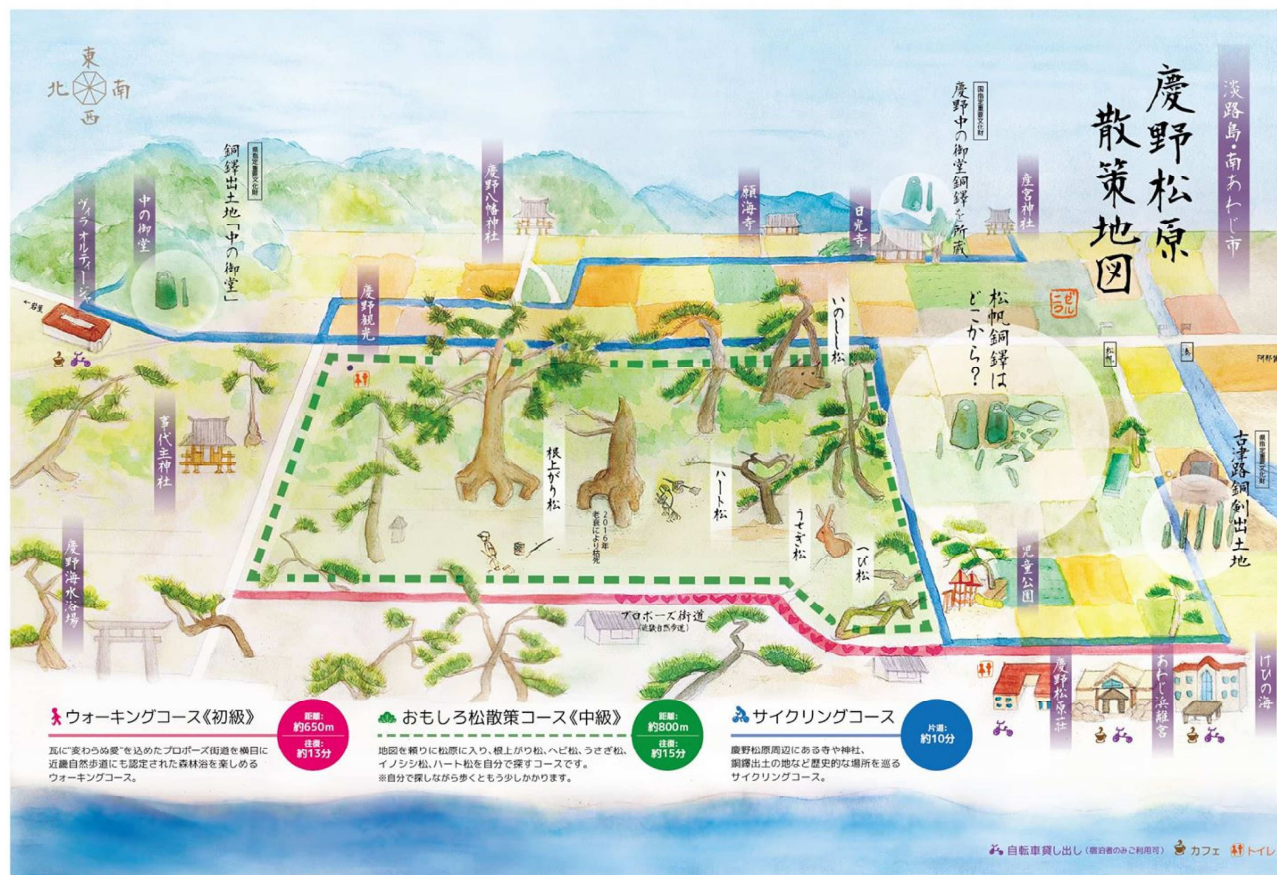
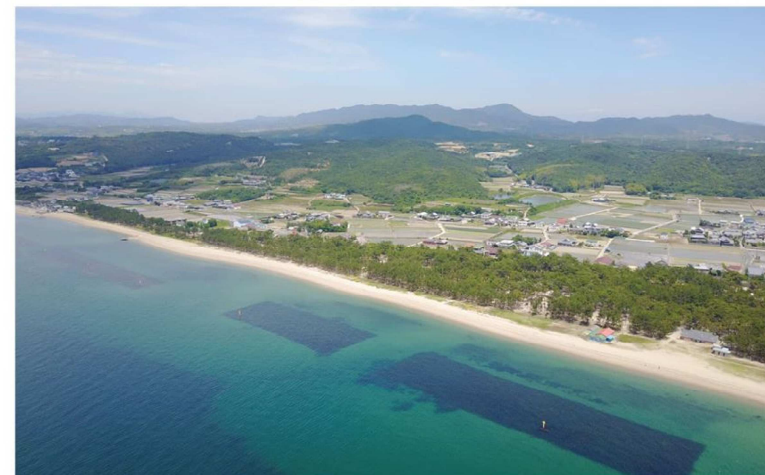
この根上がり松、「成績があがる」「値うちがあがる」にかけて、縁起の良い松として昨今、注目を集めています。

おすすめの慶野松原ウォーキング

松原に入れば、生まれたばかりの赤ちゃん松から樹齢200年から300年の老松が出迎えてくれます。厳しい環境に耐え、砂浜の乏しい水を得ようと懸命に根を伸ばす姿は、見る人の心に強く響きます。慶野松原には、コグラやカワラヒフなど野鳥たちが多く観察され、島内唯一残されたチドリ貴重な繁殖地となっています。3月中旬から5月にかけて出る「松露」は、慶野松原の名産として長らく愛され、浜辺には海岸植物である、ハマヒルガオ、ハマボウフウ、ウンランなどが可憐な花を咲かせてくれます。



木漏れ日を浴びながら、耳に心地よく届く、野鳥たちのさえずりを聞きさながら生きものとの出会いを求めて、慶野松原へ足をお運びください。



松林の保護活動「根上がり隊の活動」



慶野松原の魅力は発信

慶野で生まれ、松原を遊び場とし、たくさんの楽しい思い出の詰まった慶野松原の魅力を全国に発信したいと立ち上がったボランティア組織、「慶野松原根上がり隊」が結成されました。

美しい慶野松原を

「慶野松原根上がり隊」は、植樹会その他、毎月1回海岸の清掃、夏休みの「ウミホテル放流会」なども実施しており、その活動で、Facebook「淡路島・慶野松原根上がり隊」で随時発信しています。こみない美しい慶野松原を守り、様々な角度から魅力を発信、発信し、年中通して人の訪れるにぎわいの場所にしていこうとしています。

